

## 編集後記

会報 23 号を 2015 年 6 月に HP に掲載いたしました。今号は昨年本会が主催したシンポジウム「農学における分子生物学の発展と将来」の 5 人の講演者の方々に講演内容に沿って原稿を執筆していただきました。会報は年 2 回、6 月と 12 月に発行していますが、6 月号は前年に行われたシンポジウムの特集とすること、12 月号は会員諸氏による自由な寄稿（論壇）と総会資料を中心とすることが定着してきました。今号はシンポジウムの特集とともに西尾敏彦氏による特別寄稿「昭和農業技術の原型（かたち）をつくった寺尾 博」を掲載しました。示唆に富む力作揃いですので、ぜひ皆様お読みください。

さて、私事ですが、論壇に、東京を歩く（2）Ⅱ型糖尿病と付き合っても書いてみました。これは（4）まで続けるつもりですが、武蔵野台地や東京低地の川筋は殆ど歩き尽くしましたので、その後の新たなターゲットを探しています。次のターゲットは「富士塚のある神社」にしようかなと思っていますが、いかがでしょうか。人間ドックで、あなたはⅡ型糖尿病ですと言われたことが、一日 10000 歩（雨の日もあるので 1 週間で 70000 歩）を目標に歩きだす契機となり、約 10 年続けてきましたが、まだ生き長らえているので、新たなターゲットを決めた次第です。

（會田勝美）